




2025 年 4 月 20 日		(朝 10 : 30-11 : 30)
聖 日 礼 拝		司会 城尾公彦
前 奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	ヒムプレーヤー
招 詞	イザヤ書 53 章 4～5 節(旧 1021 頁)	司会者
頌 栄	「新聖歌 60 番」	ヒムプレーヤー
主の祈り	(プログラムに印刷)	全 員
使徒信条	(プログラムに印刷)	全 員
交読文	新改訳 10 番 詩篇 31 篇 886 頁	司会者・全 員
聖 書	ヨハネ 20 章 1～3 節(新 175 頁)	司会者
讃美歌	新聖歌 2 たたえよ救い主イエスを	ヒムプレーヤー
祈 祷	司会者による祈り	
	子供達の祝福の為の賛美 484 番	ヒムプレーヤー
讃美歌	新聖歌 115 ああ主は誰がため	ヒムプレーヤー
メッセージ	「女よ、なぜ泣いているのか」	城尾マコト牧師
讃美歌	新聖歌 259 聖いふみは教える	ヒムプレーヤー
	証とお知らせの時間	
献 金	新聖歌 55 番	
頌 栄	新聖歌 63 番	
祝 祷		城尾マコト牧師
後 奏	全員黙祷 新聖歌 59 番	
  		
Youtube      Facebook      HomePage		

## 神様の裁きの前の恵みの時

日曜の早朝、マグダラのマリヤはイエスの墓へ向かいます。けれど墓は開かれており、イエスの遺体は見当たりません。マリヤは急いでペテロともう一人の弟子（ヨハネ）に知らせ、ふたりは墓へ駆けつけます。

中に入ると、イエスの体はなく、亜麻布だけが残されていました。ヨハネはそれを見て信じましたが、「イエスがよみがえる」との聖書の言葉はまだ理解されていませんでした。ふたりが去った後、マリヤは墓の外で泣き続けていました。

再び墓をのぞくと、そこに白い衣をまとった二人の御使いが座っていました。「なぜ泣いているのか」と優しくたずねる声に、マリヤは「主がいなくなった」と答えます。すると背後に人の気配が。振り向いたマリヤの前に立っていたのは、なんとイエスご自身でした。しかし彼女はすぐには気づかず、園の番人と思い話しかけます。

イエスが「マリヤよ」と名を呼ぶと、マリヤは目を開かれ「ラボニ（先生）！」と叫びます。イエスは彼女に弟子たちへの伝言を託します。マリヤは喜びと確信に満ちてこう言います。

「わたしは、主にお目にかかりました！」

その日の夕方、弟子たちは恐れから部屋の戸をすべて閉ざしていました。しかしその中に、主イエスが突然現れ、「安かれ」と語られ、イエスご自分の手とわきの傷を示し、弟子たちを遣わすと語ります。さらに、彼らに息を吹きかけてこう言われます。

「聖霊を受けよ。あなたがたが赦す罪は赦される。」

このとき、トマスはそこにいませんでした。後から弟子たちの証言を聞いた彼は、こう言い切ります。「釘あとに指を入れなければ、信じない。」

八日後、再び弟子たちが集まると、またもやイエスが戸を閉ざした中に現れます。イエスはトマスに向かって語られます。

「手を伸ばして、わたしのわきに差し入れてみなさい。信じない者にならず、信じる者になりなさい。」

トマスは涙ながらに応えます。

「わが主よ、わが神よ。」

イエスは言われます。

「見ないで信じる者は、さいわいである。」

この章の終わりで、ヨハネはこう記します。

「イエスのしるしは他にも多くあったが、これらは、イエスが神の子キリストであると信じ、その名によって命を得るために書かれた。」

城尾マコト牧師